

第 6 回通常総会・議事録

○日 時 平成 27 年 5 月 29 日（金）AM10：00～12：00

○場 所 千葉市民活動支援センター 会議室

○来 賓 千葉県健康福祉部健康福祉指導課 法人指導班班長 吉成 浩 氏

○来賓講話 吉成 浩 氏

①千葉県の福祉サービス第三者評価の動向について

- ・地域密着型サービス外部評価はこの間、全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会の動向などもあり 2015 年 4 月より認知症高齢者グループホームのみが対象となった。
- ・保育所の第三者評価受審加算において、市町村が認証する評価機関が第三者評価を実施することが条件となる。
- ・平成 26 年度受審施設は 76 事業所で、内訳は保育所 24、社会的養護施設 13、訪問介護事業所 16 その他である。

②事業所アンケートの結果について

- ・毎年、第三者評価を受審した事業者を対象にアンケートを実施している。
- ・受審して参考になったという意見、評価の内容が毎回同じなどという意見があった。
- ・また、インターネットを見る時に、評価結果がどこにあるか**分からない**の意見もあったので、見せ方を考えていく必要もあると思う。
- ・受審しての意義について「意義があった」「わからない」「意義が無かった」の 3 段階で質問しているが、これまでの数年間の累計では、130 事業所からの回答のうち、129 事業者が「意義があった」と回答している。1 事業者が「わからない」との回答であった。

○総会の成立

規則第 4 章第 9 条にもとづき事務局が会員 16、出席 11、委任状提出 3 を報告し、総会の成立を宣言した。

規則 第 4 章 組織

第 9 条 総会は、幹事会が開催を決定し、代表幹事がこれを召集する。総会は、会員の過半数（委任状出席を含む）の出席で成立し、出席者の過半数を持って議決を行う。次に掲げる事項は、総会の議決を経なければならない。

1. 役員の選任
2. 事業報告、決算の承認
3. 事業計画、予算の決定

○議事

事務局が議長に吉谷健二氏を推薦しこれを承認した。

その後、議長が書記と議事録署名人を任命した。

議長：特定非営利活動法人 ヒューマン・ネットワーク 吉谷 健二氏、

書記：特定非営利活動法人 VAIC コミュニティケア研究所 佐々部憲子氏

議事録署名人：特定非営利活動法人 ACOBA 坂本 富彦氏

議事録署名人：株式会社 福祉規格総合研究所 後藤 康浩氏

【審議事項】	内 容
第 1 号議案 平成 26 年度事業 報告の件	副代表幹事和田俊一氏が報告した。 質問：西村寿紀氏 千葉県「千葉県福祉サービス第三者評価調査員養成研修」は 1 回だったか？今年度はいつごろ開催か？ →毎年、養成研修と継続研修を実施している。千葉県の委託事業であり、例年は 6 月県議会で予算が決まり、7 月頃公募される。昨年度は VAIC コミュニティケア研究所が受託し、11 月に養成研修、10 月・1 月に継続研修をおこなった。現在、今年の公募時期などの情報はない。 以上の質疑をふまえ平成 26 年度事業報告を満場一致で可決した。
第 2 号議案 平成 26 年度収支 報告の件	監査丸尾進三郎氏が報告した。 平成 26 年度収支報告を満場一致で可決した。
第 3 号議案 平成 27 年度事業 計画（案）の件	副代表幹事和田俊一氏が提案した。 意見：西村寿紀氏 冒頭に吉成氏の講演で紹介された事業所アンケート結果を連絡会にもらえないか？フォローアップ研修などに反映できればよいと思う。 →要望する。 以上の意見交換をふまえ平成 27 年度事業計画を満場一致で可決した。
第 4 号議案 平成 27 年度収支 予算（案）の件	監査丸尾進三郎氏が提案した。 平成 27 年度収支予算について満場一致で可決した。
第 5 号議案 役員選出（案） の件	幹事西村寿紀氏が提案した。 8 名の継続就任とあらたに 2 名の就任を平成 27 年度役員として満場一致で可決した。

以上

上記議事録のとおり議事のあったことを証するために、議事録署名人は記名捺印する。

平成 27 年 6 月 11 日

議事録署名人 坂本 富彦 印

議事録署名人 後藤 康浩 印